

告示	番号	30	慢性心疾患
	疾病名	心室細動	

心室細動

しんしつさいどう

概念・定義

心室が無秩序に興奮している状態で、心電図では基線の細かい揺れとして記録される。持続すれば死亡する。広義には QT 延長症候群、Brugada 症候群、カテコラミン誘発多形性心室頻拍、QT 短縮症候群も含めるが、特発性心室細動はこれらを除いた心室細動で、近年注目されている、J 波症候群（早期再分極症候群）がその範疇に入る。頻拍の予防はアミオダロン内服、及び ICD 植込みである。予後不良の疾患ではあるが、はっきりした予後は未だ不明である。

治療

頻拍の停止：直流通電（DC ショック）を行なう。これでも停止しない場合には、ニフェカラン、アミオダロンを第一選択として投与し、再度 DC ショックを行なう。

頻拍の予防：アミオダロン、及び ICD 植込み

抜粋元：http://www.shouman.jp/details/4_10_14.html